

21世紀はみんなが主役です

男女共同参画社会をめざして

「ジェンダー」ってなあに？

先日、スーパーでこんな光景を見かけました。3歳ぐらいの男の子が、母親におまけつきのお菓子をねだっていました。すると母親は、「ダメダメ、それは女の子のおもちちゃでしょ」と言っただけでいました。

みなさん、気づいていますか。日常生活の中にたくさんジェンダー（社会的・文化的に形成された性差）があることを……。

親や周囲の大人が、赤ちゃんの誕生とともに、女の子はこうであるべき、男の子はこうであるべきとした潜在意識のもとに

育て、子どもは成長していく中で

「男の役割」「女の役割」とした性差を心にすりこんでいきます。

ジェンダーにと

同和問題

シリーズ

323

いのち・愛・人権

鳥取市は、昨年10月に開催した「第15回男女共同参画全国都市会議inとっとり」において、参加された多くの市民のみならずとともに、真の男女平等社会実現のために行動をしていこう

いま 羽ばたこう 一人ひとりが輝く参画社会へ

とが必要で、その意識を変えることが第一歩として、まず生活に溶け込んでいくジェンダーのなかに潜む偏見や、女性への差別に一人ひとりが気づき、自分のできることから行動しましょう。

との決意をこめ、「男女共同参画都市とっとり」を高らかに宣言しました。

第5分科会「教育現場における男女共同参画」の研究発表者の一人で、鳥取環境大学生、Kさん（男性）は、後日、次のような感想を寄せられました。「最初は、ジェンダーについて全く関心を持っていなかった。調べて疑問に思ったことは、職場でのお茶くみが女性の仕事となっていること。そこに男女の役割を感じ、不平等があると思っ

た。今、地域に残っている伝統や慣習にかくれた性差を研究しています」。

また、参加者のアンケートから「3人の孫娘の将来に希望を与えられる話を聞き、大変うれしかった」（70代男性）という声をいただきました。すべての人がお互いの人権を尊重し、共に喜び、また責任を分かち合いながら、個性と能力を発揮できる男女共同参画社会をつくっていきましょう。

学んでみませんか？ 「男女共同参画とは…」

男女共同参画センター「輝なんせ鳥取」では、各種講座やセミナーの開催、図書・ビデオの貸し出しなど、男女共同参画に関する学習や交流の場としてみなさんの利用をお待ちしています。また、出前講座を行っていますので地域や職場の研修会、学校の授業などに気軽にご活用ください。

私たちの出番です！

男女共同参画は女性だけが取り組むものではありません。昨年の12月に、鳥取市男女共同参画センターの主催で、男性を対象とした家事の体験型学習を行いました。「匠に学ぶ男性塾・洗濯・アイロン編」より



■問い合わせ先
〒680-0022 鳥取市西町二丁目 311
(福祉文化会館内)
男女共同参画課
TEL (0857) 20 - 3166
FAX (0857) 20 - 3054

